

建設産業委員会会議録

平成 25 年 12 月 5 日 (木)

午後 0 時 57 分 開会

○小出義一委員長

ただいまから建設産業委員会を開会します。閉会中の調査事項について、を議題とします。前回今後の進め方ということで地元の方との意見交換会を早々に行うべきだとなりまして、先週副委員長と建設部長で J R 半田駅まちづくり勉強会の会長で、商店街の副理事長もされているカクサンさんに委員会の意図をお伝えして意見交換の場を持ちたいということをお話させていただいたところ快く引き受けてくださいました。いつ頃できるかということと、どんな内容で行うかを詰めていきたいと思えます。まず商店街の方になりますと年末年始は忙しいですので年明け 1 月中旬以降にさせていただきたい、とのことでした。営業時間などのこともありますので、日中の方が集まりやすいということでしたので、午後の時間帯をイメージしながら日程調整をさせていただきます。

暫く休憩します。

午後 0 時 56 分 休憩

午後 1 時 00 分 再開

○小出義一委員

委員会を再開します。

候補日は 1 月 20 日、27 日、28 日、30 日の 4 日間のうちいずれかの午後で、場所は正副委員長に一任をさせていただきたいと思えます。

意見交換会の内容、どのような形で進めるかについてですが、まずは資料です。建設部から写真が出ていますので説明をお願いいたします。

○大松市街地整備課長

写真をみなさんにお配りしています。前回お見せした現況写真の 1 枚を使用して出来る限り加工をしてみました。1 枚目が現況です。2 枚目は電柱、電線を全て取り払った無電柱化したらこんな感じになるというのがわかるかと思えます。これをベースに道路の仕上がりをもともとアスファルトだったものを石畳風にしてあります。建物についても若干飛び出している色彩のものについて色の補正をしてグレーにしています。具体的には写真の一番左にあります建物が淡い色でしたのでグレーにしています。真ん中の一番奥日の出食堂さんの壁面もかなりあざやかな青を使っておりましたので、グレーに補正しています。

4 枚目は道路の仕上がり具合を焦げ茶に変えています。参考としまして 5 枚目、最後のページですがパースを付けています。これは区画整理だとか、景観だとか市の方で具体的に計画をする前の段階ですが、その時期にプロの作成したパースです。ほぼ写真と似たような場所になっていると思えます。景観については市の方針が決まる前ですのでその辺りは意識して造られているものではないと思えます。参考までにつけさせていただきました。

○小出義一委員長

これ以外にどういうものが必要かということもあろうかと思えますが、まず私がかいつまんで状況だけ説明をさせていただきましたが、印象や補足をお聞かせ願えればと思えます。

○岩田玲子副委員長

先日カクサンさんと話をさせていただいて、精力的に街づくりをやっていききたいという印象を受けました。前向きに取り組みたいという感じでしたので、こちらでも代替案やイメージを具体的につくってお話ができるという印象でした。なので街づくりを進めていきましょう。半田らしい街並みについての話し合いをしましょう、という印象を受けました。

○小出義一委員長

だいたいそんなような状況でした。それに対して、今の景観条例を延長した形で行くと、街づくりはこんな景観になります、こういうものを作っていききたいと思います、という話をする事になるかと思いますが、これで話をどう進めていくか、先方の意気込み、どんな街づくりとするかを聞いてくる意見交換会となるのかなと思います。どんな風に進めていくのか少しご意見をお聞きしたいと思います。

○新美保博委員

今日程の4日間を決めましたが、その思いと言うのはカクサンさん1人の思いなのか、全体の思いなのかどっちなのか確認として話をしているのか。カクサンさんが1人でやりたいやりたいと言っているも他の人がそう思っていないければ意味がない、カクサンの方がその話を聞いて、組合や協議会の人たちと話をしてもらって、それならやろうとなっているのならばいいが。

○小出義一委員長

カクサンさんは協議会、勉強会と関わっていただいている方ですけれどもカクサンさんが地元の商店街の代表の方もいれて調整していただけるということです。

○笠原建設部長

前回からお話になっている御幸通りと新川通りに囲まれた区域の沿道の方を対象に人選も全てカクサンさんがやっていたらということでお話は聞いています。

○小出義一委員長

よろしいですか。

○新美保博委員

確認しただけです。カクサンさんの思いだけで話が進んでいくものではないので、他に嫌だよとか、そうではないと思っている人がいれば話にならないので。そういう確認はとったのかなと思いました。

○笠原建設部長

カクサンさんもやはり高齢の方は街づくりに対して意識が低くなっていると、ある程度年齢層も若い方から選んでやりたいとおっしゃっていました。

○小出義一委員長

全体の声を聞く機会もないということでもいけないので、区長さんや、区長経験者の方、地元の住民を代表するような立場の方も入れたいということを確認しております。

○中川健一委員

このパースはどこからもってきた資料ですか。

○大松市街地整備課長

詳しい年代は確認しておりませんが、10数年前に街づくりを検討していた時期がありまして、その時に委託をした業者に作ってもらったものです。

○中川健一委員

これ以外のイメージ図は無いのですか。場所がぴったりだったのでびっくりしました。これ以外にも参考になるイメージ図があれば役に立つのか立たないのかは分かりませんが、見てみたいと思いましたので、尋ねました。

○笠原建設部長

私も記憶にないのですが、以前にJR半田駅と名鉄半田駅全体の街づくりを考える計画がありまして、その中で地辺をきって、今知多半田駅前をやっている、JR半田駅前を今度やるとかそういう計画があるのですが、その中で描かれたパースでは無いかと思うのですが、他にもあるかもしれませんので、それは探してみます。

○小出義一委員長

基本的には景観形成のデザインと同じ考え方の基にあるのかなと思いますが。見るとそのような雰囲気なので。

○笠原建設部長

景観計画を作る前の話だと思うのですが、ただ半田のイメージというのはある程度固まっているかと思うのであまり今の景観計画とかけ離れたものになっていることはないと思います。

○小出義一委員長

他にありませんか。

○新美保博委員

いろんな努力の跡は見られるということ認めないと、一生懸命やってくれたことは評価したいと思います。ただ最後に出てきたときには何だったんだということは一言言わなければならないと思います。ここだけでこういうイメージで、御幸通りはいいと思いますが、新川もあつたほうがいいのかと、中町のところもそうだし、これから進めるにあたり、エリアはちゃんとしなければならぬから景観重点地区は拡大して区画整理もやり、運河も入り、中央も入る、その中の一つとして今回の新川、御幸通りもこういうイメージに基づいた街づくりをしていく、という話だと思うんだ。区画整理のところにも地権者はいるし、運河のところにも地権者はいる。だぶっている人もいると思う。その人たちが一緒になって中に入ってもらわないと、ここだけモデル地区としてやったけれども区画整理はちがうよでは、また困る話なので、やはり全体の中で一つの考え方をもってもらわないと、めちゃくちゃな街づくりをしている訳ではないのだから、みんなにあつた街づくりをしようとするのに全体の、今言った3つの立場の人に出席していただきたいと思います。カクサンさんがどういう風を選ぶのかは知りませんが、それには絶対漏れの内容にしてほしいと思います。数がすごく多くても、それはそれぞれの声だからいいと思います。人数で縛る必要もないと思います。逆に私たちは半田市としてどうするんだというのを持っていかないと、作り上げていかないといけないと思います。例えば新川通りと御幸通りがそういう風になった時に、道路幅でも今は一通になっているが通ろうと思えば通れるのだから、それをどうするのか、今と一緒に一

通とするのか、そういうことを決めないといけない。今の道路形態がそうなっているからそれでやるんだと、そしたらこんな広い道路はいらないということになるかもしれない。このパースを見てみると車道が真ん中で白い部分が人が歩く所、というイメージで作っていると思う。今のこの時代にこれで安全かという、何らかの形にしないといけないだろうなど。そのようにここに置いていかなければいけないと思う。ちょっと腰かける場所も必要だと思いますし、どこだったか何年か前に建設産業委員会の視察で「花いっぱい運動」と言うのがあって、歩道に花壇が木で作ってあり、ずっと並んでいました。例えばここに花壇があってもおかしくないと思います。休憩所があってもいいと思います。もう少し歩道をきっちりと広くとってほしい、そういうイメージがここにはあります。けど現状はそうではない。駐車場になっている。これからはそうではないよ、駐車場は無くしますよと。お店の人が配達をするときも停めるのは30分以内。それから駐車場は確保してくれということが言えるかどうか。案としてこちらがもっていないと、決して協議会の為にやっている訳ではないので全体の半田市の街はこういう街だということで、それに地権者である方が乗れるかどうかという立場を位置づけをきちんとしてこないといけない。そうでないと、何しに来たのと言う話になる。それを次回までに、建設産業委員会が考える街づくりはこういうものだというのを行政も一緒になって一つのを提示したいと思う。それが絶対とかいうと、喧嘩の基だから、たたき台、もしかしたらたたき台のたたき台としてはこうだと、絶対守らなければならないルールの中でどこまでやれるかというのをここで決めておかないと、それをみんなで腹に落として望まないと言われたことが合わなくなる。ゆくゆくは地権者の人とあったという考え方が一つにならないとこんなことはできない。それを今から整理して。

○小出義一委員長

今回の会合を持つことが一つの今後の流れの中で重要な位置づけになると思っています。これで全て決定する訳ではないにしても一部の人の声だけを聞いた話し合いと言うことにしてはいけないというのが1点、御幸通りと新川通りを中心とした景観を形成するということでしたが、これについても一定の理解を、それ以外のエリアの人たちとも共有していかないと景観形成整理だけの話になってしまうので、街づくり全体の話としていけるように配慮していく必要がある、ということ、具体的に景観形成については一定のイメージを提示することができると思いますけどそれ以外の今の交通の話、道路をどのようにしていくか、計画を持っていないと話し合いの場であればどうなるんだ、これはどうなるんだということが起きてしまっただけは核心をついた話にはなっていないと思いますので以上の3点を詰める必要があると思いますが、その他に意見がありましたらお聞かせ願えればと思います。

○笠原建設部長

今新美委員の言われた道路の位置づけ的なものですが、新川通りが一方通行ですけれども、将来鉄道が上がれば名鉄の駅前の泉線と直結する道路になりますので、やはり車優先で、御幸通りについては、新美委員がいわれたようにコミュニティ道路系、商店街を活かすような歩行者優先にした方がいいのかなと。そうしないと新川通りがせっかく名鉄と繋がるものですから、それが死んでしまいますのでそちらはやはり車が優先的な東西交通をよくするための道路と位置づけができればと思います。

○中川健一委員

僕はいろんな考えがあるかと思いますが、今の部長の意見は区画整理でJ R高架をすることが前提の既存の計画の考え方、20年前の古い意見だと思うのですが、例えば高山とかでは駅前的一本道だけがコミュニティ道路になっているかと言えば高山の伝統的な弁天地区に行くと、二筋、三筋って全部コミュニティ道路になっている訳です。それだけ観光客が多いからというのものもあるかもしれませんが、半田もJ R駅前から国盛くらいまでを街並みを守るエリアとするのならば、新川通りも自動車優先にするのか、それはやめて新川通りは歩行者優先にして、その代りJ Rをくぐって駅前に車を誘導して機関車の方に市営駐車場を作り、そこに車を停めて歩いて周辺を回るようなシステムにするとか、工夫の余地はたくさんあると思います。何にしても部長の今の意見は20年前、いや10年以上前かな。に市が決めた計画でもともとJ R半田駅前を区画整理する前提ですから、街並みを守るというところとは考えが違うのかな、現状を踏まえなければならないのかなと思います。

○新美保博委員

そう言っている訳ではない。僕らはと云ってもらっては困る。みんなは高架化を反対している訳ではないから。高架されることによって名鉄から抜けてくることは事実として、それをつないでいくのかいかないのかは考えていかないといかんよ、ということだ。一つの案として高架になった所のすぐ左に昔のお茶常があって、今の機関車のあるところへ車を置く。それは考え方としてはあると思うよ。もっと言うと別にその道路を使わなくたって、他から車で来た人がどこかに車がおける駐車場をなんらかの形で確保しなければ、そこを歩いてくれと言っても無理な話なので必要だと思う。駐車場の問題は考えなければならないが、ある意味新川通りは道路で2車線の双方向の道路だとした時に、一本中に入ったら完全に車を通さない道にする。もう一つアビックスの通りで大きく回す。その中は一切車は通さないぞ、とするのか。それも一つの考え方です。それは今度の話し合いの時にどうですか、と言えばいいのでは。何もなしでは困るから、道路とするならこうする、道路としないならどうする、と案をいくつか作ればいい。

○小出義一委員長

J Rが高架化することによって、J R泉線と新川通りが直結して道路の様子が変わるということが前提とする中で、たたき台として示す必要があると。これに対し地元の方がどう思われるかを具体的にお聞きするという方向で、その後の委員会ですべてどうしていきたいかを協議していくこととなります。計画に対しどう思われるかを聞くと言うことでよろしいですか。

【発言するものあり】

○小出義一委員長

たたき台となるものが、いくつかあってのことなのか、一つしかないのか。

○笠原建設部長

まず考え方を公共でやれる部分、と民間がやる部分と分けていただいて、例えば公共でやれることは道路ですとか、そういった部分で配慮ができるものですから、新美委員が言われた通り、新川通り、アビックスのある半田駅前線があるので、中を歩行者専用にしましよとかそういうことは検討できるんですが、今具体的にそういう案を持っているとかそういう

ことは無いです。ただ、現状として鉄道が上がったことにより東西の道路交通を考えると今の新川、半田駅前線ということになるのでは、ということで条件的に、条件を度外視でやるとなかなかうまくいかないと思ったものですからお話をさせていただきました。後、道路と建物景観は別の話になりますので分けて考えた方がいいのかなと思います。道路をどんな形になるか、使用形態を決めるとかなり変わってくると思います。例えば御幸通りも車を通すのであれば通常のイメージ。だけれども車を入れないのであれば完全な歩行者専用道路のイメージ。ただ車も商売をやっているのです、入れたいぞ、となればコミュニティ道路のように曲がってスピードが出せないようにする、程度のことを検討していただいて相手さんにどうですかと言うことはできると思います。他の地区のイメージを見せてその場で描け、といわれてもなかなか余裕はないですので、ここは歩行者せんようだとこういうイメージですとか、道路の位置づけを決めていただければある程度いいと思います。

○中川健一委員

今の部長が言った話はそんなに難しい話ではなく、パターンが決まっていると思います。2車線にするのか、一通にするのか、コミュニティ道路みたいにするのか、コミュニティ道路にしても一通にするのか双方向にするのかあるかと思いますが、例えば中組会館前などは歩道が作れないからどうするのか、そんなことを決めるだけですよね。

○小出義一委員長

暫く休憩します。

午後1時30分 休憩

午後2時19分 再開

○小出義一委員長

会議を再開します。道路についてはいろいろご意見をいただきました。御幸通りと新川通りをどうするのか、ということですが、3つのパターンがあるとなりました。車で一方通行で自由に通れるようにする、というのが1つ。搬入、搬出の車だけが通れるようにする、というのが1つ。一方通行で滞留できる場所を作る、というのが1つ。この3つのパターンがあり、選べるようにする。これに対して意見を貰う。新川通りについては同じように適用すると乱暴かと思いますが、双方向を入れて、同じパターンで一緒に考えて、一方通行ではないということからスタートすればいいと思います。一方通行であるのなら同じように考えればいいとおもいますが。

○新美保博委員

現実的に何をとるかと言えば双方向だと思いますが、一方通行となる可能性も丸丸ゼロではない訳だから一つの枠にしておけばいいのでは。

○中川健一委員

歩行者だけということにはなりえないということですかね。

○新美保博委員

それはそうです。

○小出義一委員長

道路に関しては大きな使い方については一定の方向を見出すことができたかなと思います

すので、景観に関わるところをもう少し煮詰めていきたいと思います。今まででているところは電線の地中化と、道路面を石畳にするなど、いろいろあったかと思いますが、そのあたりの議論をしたいと思います。

暫く休憩します。

午後 2 時 24 分 休憩

午後 3 時 05 分 再開

○小出義一委員長

基本的には景観形成重点エリアを広げると言うことなのでそれ以外についても統一感を持たせる為に色を統一していただくようにする。

先ほど道路のことは確認しましたので道路に付随しますが、景観に一部分関わるところで舗装は石畳風にしていく。オープンカフェ、休憩所として利用できるように、真っすぐな道ではなく、S字カーブでスピードを出して通れないようにします。建物については景観形成のガイドラインがありますので、これを基本にするとしますがこれ以外の建物については統一感を出す為に色を統一したイメージができるような色に塗装していただく、ということによろしいですか。これ以外に必要なことについてご協議いただきたいと思います。

暫く休憩します。

午後 3 時 06 分 休憩

午後 3 時 21 分 再開

○小出義一委員長

再開します。景観の為に余分にかかったお金を 100 パーセント補助して上限はとりあえず 500 万円というのを委員会の方向としてよろしいでしょうか。

【「はい」との返事あり】

ちょっと気になったのが、長浜市の借金時計が 1,400 億円くらいあったので、人口は 12 万くらいですが、それが原因かどうかはわかりませんが、気をつけてやってもらいたいと思います。

【発言するものあり】

○小出義一委員長

J R 駅前の関係者の方と懇談会の話をしていく内容については大筋まとまったかと思いますが他に何かありますか。

○中川健一委員

次は当日になってしまうのですか。

○新美保博委員

今日話し合ったことを整理して、要はストーリーがないとしゃべれなくなってしまうのでこういうエリアはこうする、道はこうして、こういうことを考えているということを示す資料が必要となる。また、これに準ずる絵が必要になる。これは一つの案だから、例えば新川通りがあらぬ方向へ進めば、他も考え直さなければならない。今は一番現実的な所を考えてきたが、はずれることもある。

○小出義一委員長

では1月20日の前に集まれる機会を作りたいと思いますが。
暫く休憩します。

午後3時43分 休憩

午後3時50分 再開

○小出義一委員長

委員会を再開します。次回日程ですが1月9日15時からとしますが、これにご異議ありませんか。

【「異議なし」との返事あり】

○小出義一委員長

よろしく願いいたします。それまでに今日出た意見をまとめてどのような内容で懇談会をやるか確認していただきたいと思います。また、先ほどのエリアの地権者の方も含めた人選をしていきたいと思いますが、それでよろしいでしょうか。

【「異議なし」との返事あり】

○小出義一委員長

本日予定していました議事は全て終了しました。その他なにかありますでしょうか。

【発言するものなし】

○それでは本日の会議はこれで終了します。

午後3時52分 閉会